

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管しておいてください。

かぜ薬

第②類  
医薬品

# ハイセーフ<sup>®</sup>S 顆粒

登録商標

小柴胡湯配合

ハイセーフS顆粒は、漢方薬、解熱鎮痛剤、鎮咳剤などを配合し、悪寒、発熱、のどの痛み、せき、鼻水、頭痛などのかぜにともなう不快な諸症状を効果的に緩和する総合かぜ薬です。

ハイセーフS顆粒に含まれている小柴胡湯は、かぜの後期症状に効果の高い漢方薬として知られています。

## ⚠ 使用上の注意

### ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

#### 1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 12才未満の小児。

#### 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)

#### 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気等があらわれることがあります)

#### 4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください

#### 5. 服用前後は飲酒しないでください

#### 6. 長期連用しないでください

### ■ 相談すること

#### 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。

高熱、排尿困難

#### (6) 次の診断を受けた人。

甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

#### (7) インターフェロン製剤で治療を受けている人。

#### 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難、頻尿、排尿痛、血尿、残尿感
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

(裏面へ続く)

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりらつとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。



3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
便秘、口のかわき、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

#### <効能・効果>

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒(発熱によるさむけ)、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和。

#### <用法・用量>

次の1回量を1日3回食後なるべく30分以内に水またはお湯で服用してください。

年齢	15才以上	12才以上15才未満	12才未満
1回量	1包	2/3包	服用しないこと
			×

#### 用法・用量に関連する注意

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 定められた用法・用量を厳守してください。

#### <成分・分量>

1日量(3包)中

成 分	分 量	はたらき
アセトアミノフェン	900mg	熱を下げ、痛みをやわらげます。
dl-メチルエフエドリン塩酸塩	60mg	気管支を広げ、せきをおさえます。
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せきの中枢に作用して、せきをしずめます。
グアイフェネシン	250mg	たんの切れをよくし、せきを軽くします。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg	せき、たん、鼻みずなどの原因となるアレルギー症状をおさえます。
無水カフェイン	75mg	各成分の働きをたすけ、ねむけを除きます。
小柴胡湯エキス末 (小柴胡湯6.05gに相当)	500mg	かぜの後期症状を、緩和します。

添加物:セルロース、乳糖、メタケイ酸アルミン酸Mg、サッカリンNa、ヒドロキシプロピルセルロース

#### 保管及び取り扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

#### かぜの養生法。

- 無理せず、安静第一を心がけましょう。安静にすることは、体力の回復とともに、かぜの治療を早めます。
- 食事はビタミン・カロリーの多いもの、消化の良いもの、あたたかいもの、水分の多いものをとるように心がけましょう。
- 入浴は熱が下がってから1～2日後にしましょう。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は次の所にお問い合わせください。

大昭製薬株式会社 おくすり相談室

電話0748-88-4181

受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)